② 運営費交付金債務の当期振替額の明細

平成19年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—	（業務達成基準を採用した業務はありません）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	（期間進行基準を採用した業務はありません）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	216,711,120	①費用進行基準を採用した業務：運営費交付金事業における全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：216,711,120円 （業務委託費：119,917,862円　他） イ）固定資産等の取得額：1,199,086,920円 （機械装置：314,825,500円、工具器具備品：758,562,157円　他） ③運営費交付金の振替額の積算根拠 費用発生額216,711,120＋資産取得額1,199,086,920＝1,415,798,040円
	資産見返運営費交付金	1,199,086,920	
	資本剰余金	—	
	計	1,415,798,040	
合計		**1,415,798,040**	

平成20年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—	（業務達成基準を採用した業務はありません）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	（期間進行基準を採用した業務はありません）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	12,119,685,451	①費用進行基準を採用した業務：運営費交付金事業における全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：12,355,244,110円 （人件費：7,234,049,300円、水道光熱費：1,110,603,252円、材料費：699,972,303円　他） イ）自己収入に係る収益計上額：235,558,659円 （寄附金収益：69,406,958円、雑益：166,151,701円） ウ）固定資産等の取得額：2,001,408,763円 （建物：202,473,292円、機械装置：194,210,464円、工具器具備品：1,420,575,810円　他） ③運営費交付金の振替額の積算根拠 費用発生額12,355,244,110＋資産取得額2,001,408,763－収益計上額235,558,659＝14,121,094,214円
	資産見返運営費交付金	2,001,408,763	
	資本剰余金	—	
	計	14,121,094,214	
合計		**14,121,094,214**	

③ 運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成20年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	1,308,123,786	○費用進行基準を採用した業務は、運営費交付金事業における全ての業務であります。 ○運営費交付金債務残高の発生理由の主なものは、中期計画で予定した業務促進のための大型研究設備の整備、及び国際ナノアーキテクトニクス研究拠点形成事業の分野再編に伴う研究強化等であり、履行期日が翌事業年度以降の契約に係る部分を繰り越したものであります。なお、本事業年度に実施すべき業務については、計画どおり実施済みであり、業務の未達成による運営費交付金債務の翌事業年度への繰越額はありません。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定であります。

⑹ 施設費の明細

（単位：円）

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
施設整備費補助金	313,908,000	—	308,241,254	5,666,746	※

※　その他は施設費収益への振替額であります。